

白山ろくテーマパークの令和3年度管理状況

様式2

施設所管課	土木部公園緑地課
施設管理者	(株) 岸グリーンサービス
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
中期経営目標 (H30～R4)	①利用者数を5年間で10%増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	① 渉外担当者・DMによる営業活動 ・学校関係の遠足や団体、スポーツ施設への営業 ・昨年利用者へ今年度のイベント情報などをDMで配布 ② 魅力あるHPの宣伝、キャンプ場のHPによる予約システムの継続 ③ 各売場でのキャッシュレス決済の導入 ④ ネイチャー教室、ネイチャープログラムの実施 ⑤ 各園地の特色を活かした利用促進の取組 (吉岡) 木のおもちゃ遊びコーナー・カフェ設置、 花苗・花鉢の販売、地元農家による野菜販売 (吉野) 老朽化して使用不可となっていたキャンプ場フリーサイトの リニューアルオープン、自主事業によるオートサイトの 運営、バーベキュー場でのジビエ等のケータリングサービ ス、ピザ窯の導入 (河合・下野) 冬期のそりレンタル、パークゴルフ・ グラウンドゴルフ場の設置
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・HPを更新し、イベント等の情報をInstagramやFBにて発信 ・教育施設にDMを配布。 ・白山市の広報誌、チラシ、HPにてイベントの開催を告知 ・フリーペーパーに施設の紹介、イベントの掲載 ・地元テレビ局の特集取材に応じ、キャンプ場の魅力をPR

(2) 令和4年度における取組内容の見直し等

実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進につなげるため、営業、DM、広報など活動を進める。 ・園内の花植えに関して白山ろくならでは植物を植え、魅力増進に努める。 ・劣化したベンチの塗装等により施設の長寿命化を図る。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H26-28年度 (基準値)	R1年度	R2年度	R3年度	前年度比	基準値比	R4年度 (目標値)
(1) 利用者数 (人)	61,237人	71,883人	51,994人	47,290人	91.0%	77.2%	67,300人
(2) 貸館稼働率 (%)					.0ポイント	.0ポイント	
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス (%)	99.6%	98.7%	98.6%	98.6%	0.0ポイント	-1.0ポイント	95.0%
施設の維持管理 (%)	99.5%	98.9%	98.8%	98.5%	-0.3ポイント	-1.0ポイント	95.0%

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	新型コロナウイルスの影響による 施設閉鎖やイベントの中止	新型コロナウイルスの影響による施 設閉鎖やイベントの中止
貸館稼働率		

<利用者アンケート結果 (令和3年4月～令和4年3月実施 有効回答数545件) >

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス (%)	83.9%	14.7%	0.9%	0.6%
施設の維持管理 (%)	86.6%	11.9%	0.9%	0.6%

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	・ 日常清掃：毎日1回
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防設備点検：年2回 ・ 浄化槽設備点検：月1回 ・ 給水設備点検：年1回 ・ 消雪設備点検：年1回 ・ 電気設備点検：隔月1回 ・ 空調設備点検：年1回 ・ 床暖房設備点検：年1回
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常業務として週5回、年180回実施 ・ 年2回花の植え替えを実施
(4) 警備	・ 施設全体の警備（常駐、防犯カメラ、巡回警備等）及び駐車場管理を毎日実施
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・ エアコン修繕、トイレ棟雨漏り修繕、遊具部分修繕 ・ シャワー修繕、防犯カメラ修繕、キャンプサイト芝補修

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理マニュアルの策定 ・ 消防訓練の実施 年1回 ・ 避難訓練の実施 年2回
(2) 個人情報の管理状況	・ 基本協定（個人情報の取り扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

（単位：件）

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
オートサイト	1,604		
フリーサイト	1,596		
バーベキュー	433		
温水シャワー	2,010		
合計	5,643	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

（単位：千円）

項目	収入額	減免額	減免理由
オートサイト	5,978		
フリーサイト	2,512		
バーベキュー	888		
温水シャワー	201		
合計	9,579	0	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	47,871	人件費	8,782
利用料収入	9,579	光熱水費	3,608
自主事業収入（吉岡）	1,839	修繕費	2,118
自主事業収入（吉野）	4,637	緑地等施設管理費	36,715
自主事業収入（河合・下野園地）	122		
その他	993	その他	13,793
合 計 ①	65,041	合 計 ②	65,016
収支差額 ①－②	25		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和3年4月	キャンプ場は冬場の12～3月も営業してほしい	今後の需要を踏まえ検討
令和3年5月	ハーブを売ってほしい	対応済
令和3年9月	毎月ワークショップなどもっと沢山知らせてほしい	年間スケジュールをHPに掲載するほか、チラシを設置し対応済
令和3年10月	キャンプサイトのチェックアウト、インが同時刻なのはおかしい	今後の需要を踏まえ検討

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
令和4年1月	河合・下野園地のそりゲレンデにて、そり遊びを想定しない斜面を滑った子供が水路に転落し、額に裂傷を負った	そり遊びを想定しない斜面に対し、カラーコーンおよび防護ネット、立入禁止掲示を設置し対応済

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然、人、学びをテーマにし、周辺地域と連携した魅力的な自主事業を積極的に行い、園内全体の利用者数の確保に努めている。 ・ 周辺施設との連携や広報宣伝により、利用促進につなげている。 ・ 物販など利用者のニーズに応じたきめ細やかなサービスを実施している。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設内は常に清潔に保たれており、仕様書等に基づき適切な管理がなされている。 ・ 指定管理者が自主的にトイレ棟の雨漏り修繕など、小規模な修繕を行っており、利用者アンケートにおいて高い評価を受けている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な職員の配置がなされており、業務に関する講習が十分なされている。 ・ アンケートを積極的にとることにより、利用者の声を大切にされた管理運営が行われている。 ・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の設置目的にあった管理運営がなされており、適切な維持管理、魅力的な自主事業を計画し、利用促進につなげている。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項